

第18回プロバカップ フットサル大会 開催報告

この度プロバグループは「地域スポーツ振興」の一環として、10月27日(土)～28日(日)の2日間に渡り、サンフレッチェ ミズノフットサルプラザ(広島市西区観音マリーナホップ)にて 第18回プロバカップ フットサル大会を開催致しました。今大会は計96チーム、合計719名もの方々にご参加頂き、最後まで熱く楽しいプレイが会場全体で繰り広げられ、地元テレビ局からの取材も頂く等、盛況の中恙なく終了することができました。これも関係各所の皆様の多大なるご支援・ご協力によるものと深く感謝しております。

当グループのフットサル大会は、男女を問わず小学生から大人まで「誰でも気軽に楽しく参加できる」ことを第一に考えて企画・運営しており、今大会もフットサルを通じて多くの方々に楽しみながらスポーツ交流して頂けたと考えております。

また大会をより盛り上げる為、この度は以下のイベントや取り組み等をあわせて行いました。

毎年恒例！プロサッカーチーム「サンフレッチェ広島 選手」による大会応援

今大会もプロサッカー「Jリーグ」にてトップクラスのチームである「サンフレッチェ広島」より、森崎浩司・森崎和幸 両選手が応援に駆け付けてくださいました。決勝戦前の激励セレモニーや実況中継を通して、大いに会場を沸かしてくださいました。

地元広島の子女子サッカーチーム「アンジュヴィオレ広島」の皆さんによる大会応援イベント

現在 日本女子サッカーリーグ「なでしこリーグ」への参加を目指している地元広島の子女子サッカーチーム「アンジュヴィオレ広島」の森下監督と選手の皆さんが、今回初めて応援にきてくださいました。「アンジュヴィオレ広島」の選手の皆さんには、ジュニア部門から選ばれたチームとの「エキシビジョンマッチ」を、また森下監督には小学生の選手を対象にした「みんなのためのサッカー教室」を開催して頂きました。これらのイベントを通して、普段のフットサルとは一味違う楽しさを感じて頂けたのではないかと考えております。

チャリティーイベント「キックターゲット」の実施

昨年に続き、今大会の中でも東日本大震災被災者支援を目的としたチャリティーイベントとして、「キックターゲット(キックによる的あてゲーム)」を実施しました。お客様に参加費(100 円)を頂く形でのご協力をお願いしたところ、決勝大会の1日で 31,400 円が集まりました。今回集まったお金は、今後支援金として被災者の方々に贈らせて頂きます。この度も皆様の温かいご理解とご協力に、心より感謝致します。

広島における「サッカー専用スタジアム」建設にむけた署名活動

当グループは「サンフレッチェ広島」等が進めている、サッカー専用スタジアム建設の実現にむけた署名活動に協力しております。今大会の中でも署名ブースを用意し、参加者の皆様にご協力をお願いしたところ、社内の署名とあわせて 合計 532 名もの方からの署名が集まりました。集まった署名については、当日サンフレッチェ広島から応援にきて頂いた 森崎浩司・森崎和幸 両選手に、社長の平本から直接お渡ししております。この度の署名活動の趣旨をご理解頂き、ご協力頂いた皆様に改めてお礼申し上げます。

プロバグループは、来年以降も「より多くの人々に参加して頂ける、地域の人々に愛されるフットサル大会」を目指し、取り組んで参ります。

備考

今回のフットサル大会の結果等につきましては、下記のホームページ

<http://www.provanet.co.jp/csr/futsal/index.html> に掲載していますので、ぜひご覧ください。

「お問合せ先」

NPO フォルツァプロバ

フットサル大会事務局

TEL 082-830-0153

FAX 082-830-0453

第18回 プロバカップ フットサル決勝大会(2012.10/28)画像

10/28 決勝大会 開会式



松崎史成 NPO法人フォルツァプロバ'代表より開会宣言



平本直樹 代表取締役社長より挨拶



試合場面・ジュニア部門 (小学生チーム)



フレンドリー部門 (女性・小学生含む混合チーム)



エキスパート部門 (中学生以上チーム)



広島 サッカー専用スタジアム建設にむけた署名協力、及び当日の贈呈



＜サンルッチェ広島＞
森崎和幸 選手・森崎浩司 選手

広島女子サッカーチーム「アンジュヴィオレ広島」とジュニア部門チームによるエキシビジョンマッチ



森下監督による「みんなの為のサッカー教室」



チャリティーイベント「キックターゲット」



優勝チーム表彰式



優勝チーム記念撮影

